

平成 25 年 2 月 4 日

**YouTube の公式番組として、マンガチャンネル「MANGAPOLO（マンガポーロ）」を開設
— マンガコンテンツの世界発信で市場の活性化を狙う。
第 1 弾は、『ドラゴンボール』フルカラー版コミックを無料配信 —**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、動画共有サイト「YouTube」内にマンガチャンネル「MANGAPOLO（マンガポーロ）」を 2 月 4 日に開設します。電通が持つ国内の出版各社とのネットワーク力を生かし、コミック『ドラゴンボール』フルカラー版の無料配信を手始めに、出版社の正規コンテンツなど、質の高いマンガ関連情報を世界に向けて発信していきます。同チャンネルは、YouTube を運営する米国グーグル社が、放送局など国内 13 のコンテンツホルダーと連携して、昨年 11 月からスタートした YouTube 公式番組のひとつとして位置付けられています。

「マンガ」コンテンツは、クールジャパンの代表格として世界中の多くのファンを魅了しています。今回、世界 53 の国と地域でサービスを展開し、毎月 8 億人以上が訪問する YouTube 内にチャンネルを持つことで、既存のファン層への多様な情報提供とともに、世界中の潜在的な読者層にアプローチしていくことが可能になります。

当社は、各出版社の協力を得て、出版社の正規コンテンツとして、世界に幅広くマンガの魅力伝えていくために良質な情報を発信していきます。その第 1 弾として、北米や欧州はじめ世界中で人気を誇るコミック『ドラゴンボール』をマンガの表現を生かしたフルカラー版の動画形式で無料配信します。第 1 部「孫悟空修業編」から第 4 部「サイヤ人編」まで、各部毎週 1 話ずつ更新していく予定です（各話には閲覧期限があります）。また今後は、多くの出版社と共同で YouTube の特性を生かした新たなマンガ表現の開発、作家とファンの交流や新人クリエイターの発掘など多面的なコンテンツ展開によって、マンガの新たな楽しみ方を創出し、世界に向けて発信していきます。

全国出版協会出版科学研究所の推計によると、2011 年の日本の出版販売額 1 兆 8,042 億円のうち、コミック（単行本およびコミック誌）の販売額は 3,903 億円と出版販売全体の約 20% を占めています。スマートデバイス（スマートフォン、タブレット、スマートテレビなど）の普及やソーシャルメディアの浸透によりコンテンツの消費スタイルが多様化・国際化する中、今回の取り組みがマンガの多面的な楽しみ方を提供し、マンガ市場のさらなる活性化に貢献できるものと期待しています。

「MANGAPOLO」の概要とロゴマークは次のとおりです。

<マンガチャンネル「MANGAPOLO」概要>

- 開設時期 : 2013年2月4日
 利用方法 : YouTube上にて展開
 利用料金 : 無料
 掲出コンテンツ : ドラゴンボール（集英社）ほか、複数の出版社のマンガおよびマンガ関連動画
 対象言語 : 日、英（予定）
 URL : <http://www.youtube.com/user/MANGAPOLO>

<ロゴデザイン>



<チャンネルトップデザイン>



©バードスタジオ/集英社

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報1部
 溪、山田 TEL:03-6216-8041

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 出版ビジネス・プロデュース局 コンテンツビジネス推進部
 照井、中村 TEL:03-6216-8318